



Vol.41

アドレス <http://www.h-yeg.jp/>
E-mail yeg@hiroshimacci.or.jp
発行人 高田 秀穂
編集 青年部広報委員会

広島商工会議所青年部会報
2005.11

CONTENTS

全国大会 愛知大会.....	2
7月例会.....	2
サマーフェスタ2005.....	3
国内視察研修.....	4
第2回異業種交流会.....	4
9月例会.....	5
新入会員紹介.....	5

全国大会 愛知大会

日時：平成17年7月8・9日
場所：豊田スタジアム他（愛知県）

7月8・9日、第25回商工会議所青年部全国大会愛知大会が、愛知県の豊田スタジアムをメイン会場として開催されました。広島YEGからは、高田会長以下37名が参加しました。



7月例会

日時：平成17年7月29日
場所：広島商工会議所101号

テーマ：新しい発想と創造
講師：株式会社ミキシング

代表取締役 佐藤 美樹 氏

7月例会では、都市開発メーカーとして様々な業態を組み合わせて運営され、広島においては、中四国最大の商業施設「観音マリーナホップ」を手がけられる株式会社ミキシングの代表取締役、佐藤美樹氏に「新しい発想と創造」というテーマでご講演いただきました。

「都市開発メーカー」

この言葉は、ご自身の造語であるらしいのですが、従来のような作って終わりという商業デベロッパーではなく、作り終わった時こそがスタートだという考えだと話されました。同じものを作りチェーンオペレーション化しないで、1つ1つが地域にあったものを作る。

まず、その土地に惚れる。

その土地の規模、場所、風土、習慣を学ぶ。さらに時代の流れにそった変化に対応しなければならぬ。

「常に現在進行形である」

「壊すことを前提に作る」

そのため、常にリメイクできるような作り方をされているそうです。

全国的にも珍しい都市型アウトレットモール「観音マリーナホップ」ですが、そのイメージも現場を見て一目惚れし、すぐ



に決まったとのことでした。

現時点でも、当初の想定と違った部分に対応して変更されているそうです。

また、現在オープンしているのは、全3期の内のまだ1期目で、すでに3期までの構想も出来上がっており、来年度の1周年頃には、およそ同規模のものを2期目としてスタートされるご予定だそうです。

観光都市広島にちなんだ観光物産館や、今年も開催された別所哲也氏による「ショートショートフィルム」の毎年開催予定など、今後の「観音マリーナホップ」が楽しみになるような、多くの面白そうなアイデアを聞かせていただきました。

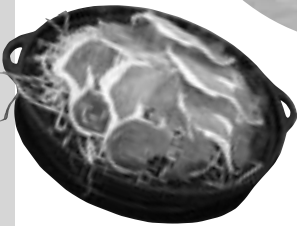
最後に、佐藤氏は

「僕は粘り強いです！」

「観音マリーナホップを見て下さい！」という力強いお言葉で締めくくられました。

例会委員会 堀江 征治

サマーフェスタ2005



日時：8月7日(日) 9:00~14:00
場所：チチャスハイパーク

当日は1500人もの方々にお集まりいただき、また猛暑と大混雑のなか5時間もお付き合いいただきまして、厚く御礼申し上げます。

皆様楽しんでいただけたこと、お子様の夏休みの思い出になりましたことを切に願う今日このごろです。

さて当日はといいますと、朝9時からの開会式で高田会長挨拶に始まり、網師本先生によるストレッチ&体操で早くも和気あいあいとした雰囲気包まれました。

そして朝から当然のように、随所でお知り合い同士の飲み会が始まってしまいました。150杯分用意した『無料生ビール』は朝10時半のジーンズスカン開始直後になくなりました。まだ朝なんですけど……

飲んでいい気分の人達を怒らせてはいけません、ビア樽をチチャスハイパーク様から急遽お借りして結局予定の倍

(300杯分)も出ました。飲まれた方はさぞ満喫されたことと存じます。お蔭様で収支がギリギリでした(冷汗)。来年このイベントを担当される方には『くれぐれもビールは有料で!』とお伝えしたいと思います。

お昼からの〇×クイズ大会では、お子様全員が花火&おもちゃを、更に最後まで勝ち残ったお子様4人は入手困難といわれる『たまごっちプラス』をゲットされました。おめでとうございます!!

閉会式では石川監事に締めていただき、大きな事故もなく無事閉会となりました。

手伝ってくださった皆様、委員会メンバー、ご参加いただいた会員の皆様ありがとうございました。そして年々より多くの方々にこのサマーフェスタにご参加いただけるようお祈り申し上げます。
会員サービス委員会 委員長 越智 拓也



国内視察研修

日時：平成17年9月2日・3日
場所：株式会社楽天野球団 フルキャスト スタジアム宮城・宮城県仙台市

今回の国内視察は、新たな歴史を拓こうとする都市「仙台」を訪問し、その中心的存在である株式会社楽天野球団の経営ビジョンをハード、ソフトの両面から研修することができた。



昨年1リーグ制を阻止するために、パリーグに新規参入した楽天イーグルス。チーム存亡の危機を感じていた広島カープファンは、その決断を歓迎した。選手層の薄い楽天イーグルスの成績は予想通り。しかしながら経営という観点から見ると、初年度15億円の赤字予想から一転、単年度黒字を達成する公算という。講演会では、島田社長に実際の数字を例にとりながら経営実態を語って頂いた。固定費を抑え、自分たちでできることは自分たちでやるという姿勢と徹底したコスト管理による身の丈に合った経営方針は、プロ野球球団である前に一民間企業として採算性にこだわっている強い意志を感じとれた。



また、球場視察、野球観戦から、エンターテイメントとして野球を楽しむための多彩な工夫が見受けられた。「砂かぶり席」や「フィールドシート」は「臨場感」という新たな観戦の楽しみを生み、芝生席にある「楽天山」は、ピクニック気分で観戦する家族連れでにぎわっている。お客様を満足させるためのサプライズな演出、鳴り物を控えた応援、地域と一体となった運営など、仙台から新しい野球文化を発信しているように思う。



最後に、楽天野球団ならびに仙台YG E Gには事業計画段階から大変お世話になった。そのおかげで非常に得るものが多い研修になったと思う。また、サポートしてくれた委員会のメンバー、協力いただいた役員の皆様、事業計画に賛同し参加いただいた皆様に感謝したい。

経営資質向上委員会 巢守 佳之

第2回異業種交流会

日時：平成17年9月14日
場所：ホテルセンチュリー21広島

第2回異業種交流会では、213名という多くの皆さまにご参加頂き誠に有り難うございました。青年部会員の皆さまには、参加呼掛け等大変お世話になりました。まず第2回異業種交流会は、第1回（6/15開催）が108名のご参加を頂いた事と、11月に開催されるビジネスフェスティバルを視野に入れ、200名の目標を掲げました。

当初、青年部会員で目標数に達するのではないかと甘い考えでスタートいたしましたが、案の定、8月中の委員会にて「これは大変だ！」という事態に陥り、委員の皆さんとタイトなスケジュールを敢行する事となりました。

当委員会の運営方針の1つに「交流会による会員増強」があり、この交流会へ会員以外の方が参加することで青年部をアピールし、会員増強につながるという方向付けとなりました。

さあ、それからがまた大変です。企業ネットワーク推進グループ（B to C）研究委員会・ビジネスフェ



スティバル運営委員会)の皆さんにも多大なるご協力をいただきました。非公式の委員会の開催は何回したのか？本業は何なのか？戸惑いの気持ちを抑え、委員の皆さんは声掛けと当日の準備に追われていきます。

交流会で使用しましたPRカルテの作成は、集計・構成・印刷の三重苦。式次第と司会進行は、会場の雰囲気作りの為、何度も案を練られていました。その様な委員の頑張りのもと、結果として成功したと思います。

ふと省みて、自分は何をしたんだろう？と思う次第でございます。全て「委員の皆さんのおかげさま」でした。さて、この様な我々の活動も11月18・19日のビジネスフェスティバルと、その後開催される報告会にシフトいたしました。青年部会員の皆さまにおかれましては、ビジネスフェスティバルへの参加を再度お願いいたします。企業ネットワーク推進グループの3委員会でご企画し、さらに盛り上げていく所存でございますので何卒宜しくお願いいたします。

B to B（異業種交流）委員会 河本 康成



9月例会

日時：平成17年9月22日
場所：広島商工会議所1階101号
テーマ：「大和プロジェクトに賭ける」

講師：呉市海事歴史科学館 男達の熱き闘い」
大和ミュージアム

戸高 一成 館長

講演会



呉の街に歴史博物館を作りたいとの話は、15年くらい前からありました。私自身は昨年「大和ミュージアム」に関わりました。新しく作るからには、そこにしか無い物、世界一の物、世界一の技術を示したいとの思いで、「大和」を博物館の中心に置く事になりました。「大和」の模型作成に当っては、設計図もまともに残っていない状況で、大変苦労をしましたが、細部まで緻密に再現しようと取り組むうちに、私よりも業者の皆さんの方が熱くなっておられました。

年間10万人来ていただいたら良い方と言われる博物館で、「大和ミュージアム」には既に75万人の方に来ていただいております。何故かは現在分析中ですが、呉の造船の歴史、物作りの歴史を知っていただくためには、戦争の時代も避けては通れません。事実を展示し、平和の大切さを、皆さんに考えていただければと思います。

懇親会

懇親会では、海軍カレーと肉じゃがを頂きながら、戸高館長を囲んで行われました。海軍カレーは、江戸時代後期から明治にかけて、西洋の食文化が日本に普及し、海軍食に取り入れられたものだそうです。

明治41年9月1日に「カレイライス海軍レシビ」が作られ、それを忠実に再現した海軍カレーと、呉の代表料理の肉じゃがが出されました。

家庭で作られる市販のカレーを使ったカレーとは違い、炒った小麦粉にカレー粉と塩で作られたカレーでしたが、普段はビールを持つて各テーブルに回っている会員達も、あまり席を立たず、カレーを何杯もおかわりしておりました。



委員長より

YEG活用委員会では、YEG活用の第一歩はまず例会に参加することであると考へ、一人でも多くの会員の方に参加していただくよう準備をしておりました。広島YEGは次代の広島経済を担うプロフェッショナル集団です。そんなメンバーが例会に集まり、エネルギーを高め合う。素晴らしいことじゃないですか！9月例会では本当にたくさんの青年部会員の方にご出席いただきありがとうございました。

講師をして頂いた大和ミュージアムの戸高館長をはじめ企画から運営までご協力頂いた委員会メンバー、広島YEG事務局の皆さん、美味しい「海軍カレー」を作って頂いたメルキュールのスタッフの方にあらためて感謝いたします。

YEG活用委員会 川村 聡

新入会員紹介（7月～10月）

氏名	企業名	委員会
植田 敏揮	植田事務所 土地家屋調査士	ビジネスフェスティバル運営委員会
三上 祥平	文化印刷(株)	文化とスポーツを考える委員会
岩佐 輝彦	西日本電信電話(株)広島支店	例会委員会
前園 宏美	明治安田生命保険相互会社	文化とスポーツを考える委員会
浦 由子	(株)ハー・ストーリー	“B to B” 異業種交流委員会
北原 健三	(株)カミング	まちづくりを考える委員会
青山 雅則	アイマック中国販売(株)	経営資質向上委員会
西谷 伸治	(有)西日本デジタル通信	会員親睦委員会

「平成17年度臨時会員総会・講演会・忘年会」開催について

本青年部では下記の要領で臨時会員総会を開催します。また、講演会ではジャーナリストの橋田幸子氏をお招きし、ご講演いただく予定です。併せて忘年会を開催いたしますので会員の皆様にはご出席いただきますようお願いいたします。

日時 11月25日（金）18：00～
場所 広島プリンスホテル 2F 瀬戸の間

広島YEGホームページ更新しています！

<http://www.h-yeg.jp/>

What's New や会員企業紹介ページを更新しています。是非ご覧ください。

広島発 元気秋の陣

第6回ひろしまビジネスフェスティバル

2005年
11/18(金)&19(土) 10:00▶16:00

広島県立広島産業会館 西展示場

広島市南区比治山本町12-18

TEL:082-253-8111

お得が
いっぱい!

福引き大会

お祭り
気分で!

スーパーボールすくい・射的・綿菓子
風船 **プレゼント**



スライパー
とピッチャも
やってくわよ。



広感にもっと
元気も!!

ご家族連れでも楽しめる!
イベントも盛り沢山!!

**開催
内容**

- ビジネスプレゼンテーション
- ビジネスマッチング
- 商談コーナー **自由にご活用ください**

**出展
企業**

- 広島県内商工会議所青年部会員企業
- 広島県内商工会議所青年部OB会員企業
- 広島県内商工会議所会員企業
- その他企業・団体



Access

- ◆ JR広島駅から路面電車
5番—広島港(宇品)行
…南区役所前下車(約10分)
- ◆ 紙屋町・八丁堀からバス
23番—広島バス大学病院行
…皆実町一丁目下車(約12分)
※バス(23-1)大学病院行きは経由
先が違います。ご乗車なさらない
ようご注意ください。

お問い合わせ

広島商工会議所 総務部総務チーム(担当/谷村・上田)
TEL.082-222-6661 FAX.082-222-6664
URL:<http://www.h-yeg.jp/> E-mail:yeg@hiroshimaccl.or.jp

企業間の出会いを
サポート

主催/広島商工会議所青年部
共催/広島県商工会議所青年部連合会